

写真でたどる「日本縦断走り旅」

奈良県 谷川拓男

「日本縦断走り旅」を通して、スマホで撮った写真が約 6000 枚にも及びました。当初は GP、行程、通過時間の記録が残ればよいと思っていましたが、撮り始めると旅人達の姿に重点が置かれるようになっていきました。その中で、特に印象に残った写真を紹介します。

【北海道ブロック】

- ① スタート前日、宿のお部屋で横断幕を指さして嬉しそうな、散髪したての森塚さん
- ② 2 日目、べこちちファクトリーでソフトクリームを無心でほおぼる長尾さん
- ③ 4 日目、快晴、北海道らしい雄大な山を背景に、ポーズを決める町田さんと森塚さん、道の駅なよろで、ソフト大福を購入中の磨美さん(名物購入係ありがとうございました)
- ④ 6 日目、雨中の旭川サイクリングロードで、通行止めのフェンスをよじ登る越田さん
- ⑤ 8 日目、小樽への山越えでガオーと吠える森塚さん(ルート作成時に小樽へのトンネルを見落とすため、山越えとなったことに怒ったものと思われる。)
- ⑥ 10 日目、道の駅から出てきて「アンパン食べた！」の「ア」と言った瞬間の金原さん
- ⑦ 11 日目、長万部の雨の国道、トラックからの水しぶきにも、びくともしない毛利さん

【東北ブロック】

- ⑧ 14 日目、青函連絡船内で、マグロのように横たわって寝ている旅人達
- ⑨ 15 日目、青岩寺併設の幼稚園で遊ぶかわいい園児たちを微笑みながら見守る田中さん
- ⑩ 17 日目、奥州街道最高地点で森塚さんが撮ってくださった此枝さんとの 1 枚。
- ⑪ 19 日目、1000 ㌦地点を路上にチョークで書き込んで祝ってくださった浪越さん、喜んでその上に寝そべる森塚さん
- ⑫ 21 日目、若穂井さんの奥さんのエイドで飲食を楽しみながらくつろぐ旅人達。そのあと、富谷宿本陣跡の地酒「鳳陽」を片手に、気持ちよさそうな毛利さん

【北関東ブロック】

- ⑬ 26 日目、実相院手前の橋で快走する中村耕二さん。いつもお速いので撮影する機会が少ないと思い、慌てて撮影した貴重な 1 枚。
- ⑭ 28 日目、日本橋上の道路元標の撮影に行き、車が来たので慌てて戻る越田さんの顔

【東海道ブロック】

- ⑮ 29 日目、品川宿まで一緒に走って見送ってくださった三宅さん
強烈だった藤沢宿お宿わたみ、かわいいムームー姿の女性陣。奈良崎さんも駆けつけた。
- ⑯ 31 日目、雨の元箱根杉並木、骨の折れた黄色い傘を持ってぬかるみを進む越田さん
- ⑰ 32 日目、由比宿の橋の上から、魚はいるかな？と川を覗き込む小池さん。同じような写真が 47 日目にもあり。

※この日は私の 52 歳の誕生日、ケーキのろうそくの火を吹き消す写真に感謝感激。

- ⑱ 33 日目、大井川を鈴木さん、高橋さんとともに渡る。高橋さんが欄干にもたれかかり、「はぁ、くたびれた」のポーズ。鈴木さん、写真を撮ってくださってありがとう。旧見附小学校の教室で、木の椅子に座り、「はい」と手を挙げる田中さん
- ⑲ 36 日目、名古屋市街でうまく傘を拾えた若穂井さんと小池さん
四日市手前で雨。傘をさしても速さが変わらないというか、速くなる時もある磨美さん
- ⑳ 38 日目、手原の稲荷神社で、石の「手ハラベンチ」にチョココンと腰かける高野さん
- ㉑ 39 日目、御幸橋先のエイド、昨年東北試走の岩佐さんと再会できた若穂井さんの笑顔

【山陽道ブロック】

- ㉒ 43 日目、出発直後に町田さんを撮影。ゴール後神辺駅で同じ電車になりホームで再会。
- ㉓ 45 日目、雨の大山峠を越え広島焼きエイドに到着した、赤いレインポンチョ姿の浅井さん。眼鏡が雨で曇っていますが、満面の笑み。
広島の繁華街でおしゃれな若者たちに混じって進む、青いレインポンチョ姿の長尾さん。一緒に道に迷って、一緒に晩御飯の広島焼き。楽しかったですねえ。
- ㉔ 46 日目、今日も1日が終わり、夕日に向かってススキの道を進む田中さんと長尾さん
- ㉕ 47 日目、足の痛みが取れるといわれる、花岡八幡宮の狛犬の足を必死でさする田中さんと長尾さん。あとで、階段下のこの狛犬では、ご利益がないことが判明。

【九州ブロック】

- ㉖ 50 日目、曲里の松並木の前で、堂々と北九州テレビの取材に答える鈴木さん
- ㉗ 53 日目、少しルートから外れたので、田んぼをつきつて元ルートに戻る森塚さん
熊本城で、記念撮影用の鎧から顔を出す田中さん。よく似合っておられます。
- ㉘ 55 日目、大橋眼鏡橋の上で走っているポーズをとる井口さん。その前の石橋では、自然にかっこよく走っている写真があります。
佐敷太郎峠の下り、ミラーでの分岐。迷わないように待ってくださった浅井さん
津奈木太郎峠、道標を修復して正しい方向を探る鈴木さんと若穂井さん
- ㉙ 57 日目、桜島が見えてきて万歳をする森塚さん
- ㉚ 58 日目、大根占への山越えの下り坂、集団の先頭を快走する若穂井さん。必死で追いかけて、かろうじて撮影できました。(小さくてすみません。)
- ㉛ 60 日目、民宿なぎさを出発する際に、深々とおじぎをされる高橋さん。私たちの気持ちを代弁してくださっているように思えます。写真を見るにつけ、一緒に走った皆様、準備でサポートしてくださった皆様、エイドで助けてくださった皆様に、改めて感謝の気持ちが湧いてきます。

残念だったのは、自分の周りにいた人たちが撮影できなかったこと、スマホゆえに望遠機能がなく人物が小さくなったこと、追いかけて撮影するのでピンボケや後姿が多くなったことです。当初私のアップが多く含まれて見苦しい点もご勘弁ください。見覚えのある風景、見損ねた風景、宿での様子なども楽しんでいただけたら幸いです。